

初の
合同開催！

横浜市友好交流自治体のPR物産展 福島復興応援マルシェ

横浜市と友好・交流協定を締結している**山梨県道志村**及び**群馬県昭和村**を身近に感じていただく取組として、物産展を開催します。

併せて、本年3月で東日本大震災の発災から10年を迎えたことから、震災の伝承と風化防止及び福島県の復興支援の一環として、**福島県**のマルシェを実施します。

みなさま、ぜひお越しください！！

■日時

令和3年3月23日(火)

午前10時から午後2時まで

※販売状況によっては終了予定時刻よりも早く販売を終了する可能性があります。

■場所

市庁舎1階 アトリウム

南プラザ側入口付近

(横浜市中区本町6-50-10)

■主催

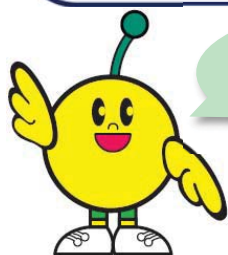
横浜市政策局

■参加協力団体

山梨県道志村、群馬県昭和村、
福島県、横浜市水道局



旬の昭和村産いちごや、
道志村産クレンソウ、福島県
「ままだおる」などを販売！！
(裏面をご覧ください)



ぜひ来てね！！

福島県復興シンボル
キャラクター「キビタン」



お問合せ先

政策局大都市制度推進課広域行政担当課長

安形 和倫

TEL 045-671-2108

<裏面あり>

【参加協力団体と横浜市の関係について】

○山梨県道志村

横浜市は明治 30(1897)年に道志川から取水を開始し、道志川の水質を守るために大正 5(1916)年に山梨県から道志村の水源林を取得しました。道志村の豊かな自然環境を守り、育てていくパートナーとして、平成 16(2004)年に横浜市と道志村は友好・交流に関する協定を結び、「横浜市民ふるさと村」として親しまれ、交流を進めています。

○群馬県昭和村

横浜市と昭和村の関係は、昭和 47(1972)年に横浜市が「横浜市少年自然の家 赤城林間学園」を開設して以来、子どもたちを中心とした交流が続いています。平成 25(2013)年には、それまでの交流の絆を踏まえ、横浜市と昭和村は友好・交流に関する協定を結び、交流を進めています。

○福島県

横浜市を含む九都県市（埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市）では、平成 25(2013)年に「福島県の復興を支援する共同宣言」を、平成 28(2016)年に「福島の復興・創生に向けた九都県市共同宣言」を採択し、継続的に福島県への支援に取り組んでいます。

【主な販売品】

○山梨県道志村

生クレソン、クレソンうどん、酒まんじゅう、
白菜キムチ、ジャム（あんず、白桃、プラム）、
道志のはちみつ、七里味噌、
甲州ワインビーフカレー、信玄餅



○横浜市水道局

はまっ子どうし The Water



○群馬県昭和村

いちご、うど、アスパラガス、ほうれん草、みそ、
玉豆腐、湯葉こんにゃく、さしみこんにゃく、
芋こんにゃく、琥珀もち



○福島県

ままだおる、家伝ゆべし、薄皮小饅頭、いもくり佐太郎、
いか人参、長久保のしそ巻、うに炊き込みご飯の素、
喜多方ラーメン、なみえ焼そば 3 食入、
会津地鶏激辛カレー、クリームチーズ味噌漬、
南郷トマトジュース、桃の恵みストレートジュース、
こしひかり 2 kg（白米）、日本酒各種



※ 販売内容は変更する場合があります。